



みずほフィナンシャルグループ
第33回 | 成人の日コンサート2022

みずほフィナンシャルグループ

第33回 | **成人の日コンサート2022**

Greeting

本日は、みずほフィナンシャルグループ「第33回成人の日コンサート2022」に

お越しいただき、誠にありがとうございます。

新成人の皆さまにおかれましては、心よりお祝い申し上げます。

次世代を担う若手アーティストのさらなる飛躍と、青少年へのクラシック音楽普及を願い、

毎年、成人の日に開催してまいりました「成人の日コンサート」は、今年で33回目を迎えました。

これまでに、約50名の若手アーティストがこのステージに立ち、今では世界を舞台に幅広く活躍されています。

コンサートの構成は、これまで日本の伝統芸能とクラシック音楽を組み合わせるなど、趣向をこらした演目を披露し、

クラシック音楽に馴染みの少ない方々にも気軽に楽しんでいただけるようにと考えております。

今後も、みずほフィナンシャルグループは、成人の日コンサートを通じ、文化・芸術の発展に貢献してまいります。

それでは本日は、アン・デア・ウィーン劇場へのオマージュをテーマとした輝かしい舞台を、

どうぞ、心ゆくまでお楽しみください。



アン・デア・ウィーン劇場 へのオマージュ

第1部

Promising Artist

ベートーヴェン「月光」

ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調

第2部

ヨハン・シュトラウス2世

新年はウィンナ・ワルツに酔いしれて

オルロフスキー公爵の晩餐会へようこそ



主催

株式会社みずほフィナンシャルグループ

TOKYO FM

Promising Artist

ベートーヴェン「月光」

ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調

詩人で音楽評論家のレルシュタープは、ベートーヴェン(1770—1827)の「ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調作品27の2」の第1楽章について、「スイスのルツェルン湖の月光の波に揺らぐ小舟のように」と描写した。そして、このソナタの「月光」という有名なタイトルは、その言葉のなかから生まれたものと伝えられている。第1楽章をこのように静かで抒情的でゆるやかな楽章としたこのソナタは、当時としては既成のコンセプトを全面的に打ち破った新奇で大胆な楽曲として、大いに注目を集めたのであった。1801年に作曲されたこの作品は、ジュリエッタ・グィチアルディ伯爵令嬢に献呈されている。神秘的な静寂のなかに豊かなロマンとファンタジーが広がる第1楽章に始まるこのソナタは、3楽章制によっており、第2楽章から徐々にスピードをアップさせていき、激烈な盛り上がりを見せてドラマティックな結末に到達する。

〈柴田龍一〉



亀井聖矢 ピアニスト

2001年12月生まれの新成人。第88回日本音楽コンクールピアノ部門 第1位および岩谷賞(聴衆賞)、増沢賞、野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級 グランプリおよび聴衆賞、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞、第9回福田靖子賞、第6回アリオン桐朋音楽賞、他受賞。若手音楽家の登竜門とも言われる日本音楽コンクールとピティナ特級にダブル優勝は約30年ぶり。これまでに青木真由子、杉浦日出夫、現在、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。現在、桐朋学園大学3年在学中。

STORY

大晦日、オーストリアの温泉地イシュル

【第1幕】

ある年、パーティの帰りに酔っぱらって仮装の「こもり姿」のまま道端で寝てしまったファルケは、「こもり」とありがたくないアダ名をつけられてしまう。このことから、ファルケは自分を介抱せず、仮装のまま放置した友人アイゼンシュタインに仕返しをしたいと考えていた。この日、アイゼンシュタインは軽い罪で刑務所に入ることになっていた。そこへファルケが登場し、楽しい晩餐会があるから刑務所に入る前に行こうと誘う。アイゼンシュタインが出かけたあと、妻ロザリンデのところへ元恋人のアルフレードがやって来て、夫のように振る舞っていると、そこに刑務所長フランクがアイゼンシュタインを収監しにやってくる。アルフレードは、自分はロザリンデの実の夫ではない、とは言えずに刑務所に連行される。

【第2幕】

ロシアの若い貴族オルロフスキー公爵の晩餐会にアイゼンシュタインが来てみると、会場で自分の家のメイドのアデーレに似た女性を見かける。そこに仮面をつけたハンガリーの貴婦人を見つけ、夢中になって口説こうとする。実は、その貴婦人の正体は、自分の妻ロザリンデ。すべてはファルケの仕組んだワナで、ロザリンデは口説かれるふりをしながら、アイゼンシュタインの懐中時計を奪う。やがて午前0時を回り、新年を迎えると晩餐会はお開きになる。

【第3幕】

アイゼンシュタインが刑務所に出頭してみると、すでに見知らぬ男(アルフレード)が牢屋に入っていて驚く。ロザリンデがやって来て、アルフレードを牢屋から出してほしいと頼むのを見て怒ったアイゼンシュタインは妻を責め立てるが、昨夜奪った懐中時計を見せられ頭を抱える。そこへファルケが晩餐会の参加者とともに現れ、すべては自分の仕組んだ芝居だったと種明かしをする。「すべてはシャンパンの泡のせい」と、大団円となる。

ヨハン・シュトラウス2世

新年はウィンナ・ワルツに酔いしれて

オルロフスキー公爵の晩餐会へようこそ

すべてはシャンパンの泡のせい

<ヨハン・シュトラウス2世 オペレッタ「こもり」より演奏会形式>

Cast

アイゼンシュタイン	オルロフスキー公爵	晩餐会のゲスト	指揮
小森 輝彦 <バリトン>	村松 稔之 <カウンターテナー>	浦井 健治	阪 哲朗
ロザリンデ	アルフレード	晩餐会のゲスト	台本・演出
嘉目 真木子 <ソプラノ>	田代 万里生 <テノール>	安蘭 けい	田尾下 哲
ファルケ	フランク	管弦楽	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
与那城 敬 <バリトン>	後藤 春馬 <バス・バリトン>	合唱	成人の日コンサート2022特別合唱団
アデーレ			
高橋 維 <ソプラノ>			

演奏曲

ヨハン・シュトラウス2世

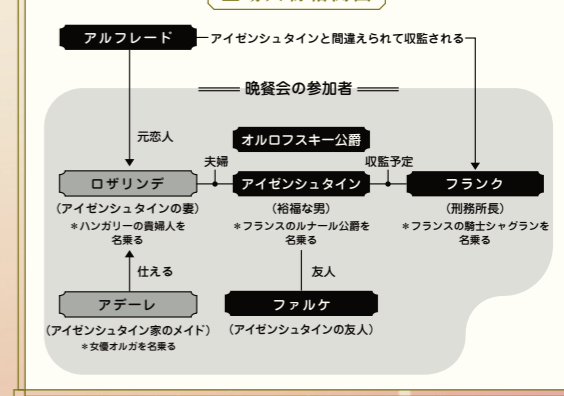
- ♪ ああ、飛び去った私の小鳩よ
- ♪ 時計の二重唱
- ♪ 僕と一緒に晩餐会に来たまえ
- ♪ 故郷のしらべは
- ♪ では私ひとり
- ♪ ぶどうの火の奔流の中に
- ♪ さあ、早く、飲もう
- ♪ 兄弟となれ、姉妹となれ
- ♪ 今までになかったような
- ♪ ポルカ 雷鳴と稲妻
- ♪ 僕はお客を呼ぶのが好き
- ♪ もう充分だ
- ♪ 公爵さま、あなたのようなお方は

晩餐会のゲスト演奏曲

- ♪ 夜のポート
- ### ミュージカル「エリザベート」より

(日本語詞：小池修一郎)

登場人物相関図





Teruhiko Komori

小森 輝彦 バリトン

東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所で学ぶ。文化庁在外研修員としてベルリンに留学。プラハ国立歌劇場『椿姫』ジェルモンで欧州デビュー後、アルテンブルク・ゲラ市立劇場専属歌手として12年活躍。日本人初のドイツ宮廷歌手。東京音楽大学教授。東京音楽大学付属高等学校長。二期会会員

嘉目 真木子 ソプラノ

国立音楽大学卒業、同大学院、二期会オペラ研修所修了。18フランス国立ラン歌劇場『金閣寺』女役で欧州デビュー。国内では東京二期会『魔笛』パミーナ、『フィガロの結婚』スザンナ、『道化師』ネッタ、『カルメン』ミカエラなどに出演し高い評価を得ている。二期会会員



Makiko Yoshime



Kei Jonashiro

与那城 敬 バリトン

桐朋学園大学卒業。同大学研究科、新国立劇場オペラ研修所修了。新国立劇場『道化師』シルヴィオ、東京二期会『フィガロの結婚』伯爵、オペラ夏の祭典『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ナハティガルに続き、22年新国立劇場『椿姫』『ぼらの騎士』に出演予定。二期会会員

高橋 維 ソプラノ

東京藝術大学大学院修了。五島記念文化賞オペラ新人賞を機にウィーンで研修を積む。『魔笛』夜の女王、『ランメルモールのルチア』題名役、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルピネッタ等数々の舞台で活躍。国内外オーケストラとの共演、メディア出演も多数。二期会会員



Yui Takahashi



Toshiyuki Muramatsu

村松 稔之 カウンターテナー

京都市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程独唱科を首席にて修了。G.カンテッリ音楽院古楽声楽科で研鑽を積む。2019年度京都市芸術文化特別奨励者。三枝成彰「狂おしき真夏の日」井上道義×野田秀樹「フィガロの結婚」出演。来春エアフルト歌劇場《Julie et Mao》でのデビュー予定。

田代 万里生 テノール

東京藝術大学音楽学部声楽科テノール専攻卒業。2003年『欲望という名の電車』でオペラデビュー。09年『マルグリット』でミュージカルデビュー。主な出演作に『ストーリー・オブ・マイ・ライフ』『ジャック・ザ・リッパー』『マタ・ハリ』『マリー・アントワネット』『エリザベート』等。



Mario Tashiro

後藤 春馬 バス・バリトン

国立音楽大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員としてロンドンに留学。オランダ国立オペラ・アカデミー修了。『ドン・ジョバンニ』レポレッロで欧州デビュー。PMFにてファビオ・ルイーヅ指揮のコンサートに出演するほか、数々のオペラで活躍している。二期会会員



Kaquma Goto



晩餐会のゲスト



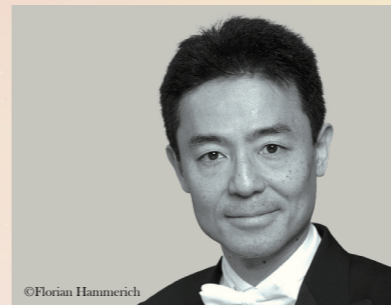
Kenji Urai
浦井 健治

2000年『仮面ライダークウガ』でデビュー。04年『エリザベート』ルドルフ皇太子役に抜擢。以降、ミュージカル、ストレートプレイ、映像作品と幅広いジャンルの作品に出演。第22回読売演劇大賞最優秀男優賞、第67回芸術選奨文部科学大臣演劇部門新人賞など数々の演劇賞を受賞。ソロコンサートやラジオパーソナリティも務めるなど、多彩な活動を展開。



Kei Aran
安蘭 けい

1991年宝塚歌劇団に首席で入団。06年星組男役トップスターに就任し09年退団。退団後も舞台を中心に活動。第38回菊田一夫演劇賞受賞、第28回読売演劇大賞優秀女優賞受賞。主な出演作品に舞台『蜘蛛女のキス』『ジェイミー』『Oslo (オスロ)』『ピリー・エリオット』ドラマ「危険なビーナス」(TBS)など。



Tetsuro Ban
阪 哲朗 指揮

京都市出身。国内主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮するほか、欧米での客演も数多い。現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術参与。山形大学での公開講座や東京藝術大学、国立音楽大学より特別招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。第44回ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。

Tetsu Taoshita
田尾下 哲 台本・演出

1972年兵庫生まれ、横浜育ち。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。近年の演出は、オペラでは日生劇場『ルチア』、神奈川県民ホール『金閣寺』、ミュージカルでは宮川彬良作曲『ナイン・テイルズ』、歌舞伎『雪蛭恋乃滝』などがある。



Tokyo City Philharmonic Orchestra
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



1975年設立。常任指揮者に高関健、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁する。年間100回を超える公演は、東京オペラシティでの定期演奏会を柱にオペラ、バレエ公演、テレビ朝日「題名のない音楽会」などへのテレビ出演など多岐にわたり、数多くのCDをリリースしている。

Theater an der Wien

音楽の都ウィーンで一番刺激的な劇場と言われる素晴らしい歴史を持つ

アン・デア・ウィーン劇場

へのオマージュ

かつてベートーヴェンが音楽監督を務め、オペレッタ(喜歌劇)の聖地としてワルツ王ヨハン・シュトラウス2世自身の指揮により傑作オペレッタ『こうもり』が初演され、その後、ミュージカル劇場としてドイツ語ミュージカルの金字塔『エリザベート』が初演されるなど世界で最も人気の高い演目がこの劇場から生まれている。

「成人の日コンサート」の特別な演出

オペレッタ『こうもり』では、劇中劇としてオルロフスキー公爵の晩餐会の中で、物語と関係のないゲストが招かれて歌を歌ったりバレエが披露される等の演出がよくある。『こうもり』の舞台オーストリアの温泉地イシュルは、皇帝フランツ・ヨーゼフと皇妃エリザベートが大人になって出会った地。ミュージカル『エリザベート』から時の移ろいを歌った佳曲「夜のボート」を、ミュージカルで活躍する2人のトップ・スターが披露する。



MIZUHO